

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

2022年12月16日

～「デジタル×火災保険」で不動産DXを支援～
デジタル保険募集システム「ネット de 保険@る一む」の提供開始

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は、賃貸住宅居住者向け火災保険※（以下、火災保険）のデジタル保険募集システム「ネット de 保険@る一む」（以下、@る一む）を12月から提供を開始しました。

当社は、不動産仲介業に携わる事業者およびそれらと提携する損害保険代理店がデジタル上で効率的に火災保険を募集できる仕組みを提供し、不動産取引における業務効率化を支援していきます。

※ リビングFIT（賃貸住宅居住者総合保険）を指します。

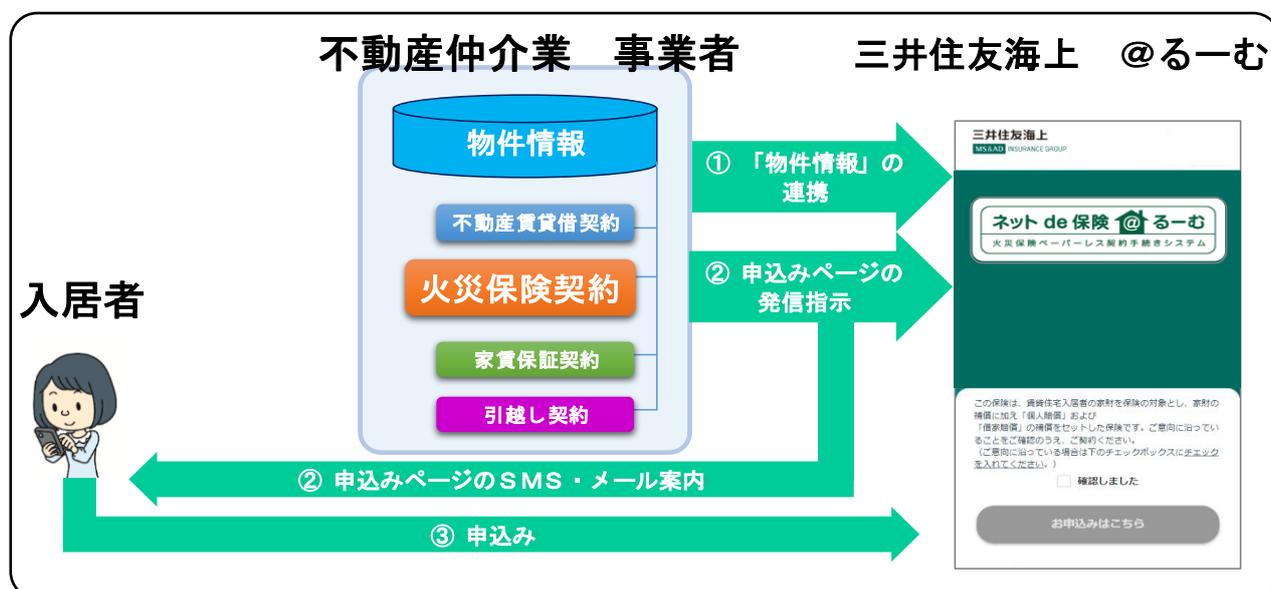
1. 背景

2022年5月の宅地建物取引業法の改正により、不動産取引の電子化が今後加速することが見込まれています。また、不動産仲介業においては、不動産賃貸借契約に加え、家賃保証、引越し等の複数の手続きで都度入居者への転居前後の住所や個人情報等の確認を必要とします。さらに、損害保険代理店として火災保険を募集する際も同様の確認が必要となり、作業の効率化が課題となっています。このような背景から、不動産賃貸借契約時に使用した物件情報を保険手続きに活用し、さらに保険募集時に必要な重要事項説明・意向確認等の一連の募集プロセスをデジタル化する保険募集システムを構築しました。

2. 概要

不動産仲介業に携わる事業者が保有する複数の物件情報を「@る一む」に連携し、保険の加入案内が必要となった時点で「@る一む」の申込みページをSMS等により入居者に案内します。物件情報をデータで連携するため、入居者が物件情報を入力する必要が無く、手間の削減と保険加入時の住所誤り等を防止できます。また、保険募集時に実施する、商品説明・重要事項説明・意向確認・申込手續完了までの一連の募集プロセスをシステム上で完結できるため、代理店業務の大幅な効率化が実現できます。

<「@る一む」イメージ図>



<リビングF I T（賃貸住宅居住者総合保険）について>

入居者の皆さまの家財に対する幅広い補償に加え、賃貸住宅の入居時に必要となるオーナーへの賠償責任（借家賠償責任）等の補償をセットにした保険です。また、地震保険をセットした場合には、地震や津波による事故も補償されます。

3. 今後の展望

提供先として、株式会社イントラスト（代表取締役社長：桑原 豊）への導入が決まっています。今後、多くの不動産仲介業に携わる事業者およびそれらと提携する損害保険代理店に「@る一む」をご利用いただき、不動産DXの推進を支援するとともに、デジタル保険募集によるお客さま体験価値の向上を実現します。

以 上